

令和9年2月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

令和8年9月28日

上場会社名 株式会社 Naito

上場取引所 東

コード番号 7624 URL <https://naito.net/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 坂井 俊司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門担当 (氏名) 伊藤 潤

TEL 03-6802-8136

半期報告書提出予定日 令和8年10月8日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和9年2月期第2四半期(中間期)の連結業績(令和8年3月1日～令和8年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
9年2月期中間期	25,640	18.1	821	296.5	863	276.9	590	293.4
8年2月期中間期	21,705	1.0	207	73.9	229	64.3	150	77.7

(注) 包括利益 9年2月期中間期 592百万円 (266.7%) 8年2月期中間期 161百万円 (94.0%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
9年2月期中間期	10.78	—
8年2月期中間期	2.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
9年2月期中間期	18,502	13,512	73.0
8年2月期	17,586	13,138	74.7

(参考) 自己資本 9年2月期中間期 13,512百万円 8年2月期 13,138百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
8年2月期	—	0.00	—	4.00	4.00
9年2月期	—	0.00	—	—	—
9年2月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和9年2月期の連結業績予想(令和8年3月1日～令和9年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	10.3	1,250	209.7	1,300	186.6	900	216.6	16.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	9年2月期中間期	54,789,510 株	8年2月期	54,789,510 株
期末自己株式数	9年2月期中間期	28,280 株	8年2月期	28,280 株
期中平均株式数(中間期)	9年2月期中間期	54,761,230 株	8年2月期中間期	54,761,230 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在における事業環境及び入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の経済環境、事業環境の変化等により異なる可能性があります。なお、業績予想の詳細につきましては、添付資料2ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
中間連結損益計算書	4
中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(令和8年3月1日～令和8年8月31日)における当社を取り巻く経済環境は、物価上昇や人手不足の継続に加え、アメリカの政策動向や中東情勢の緊張を背景とした原材料・エネルギー価格の高止まり、中国による戦略鉱物の輸出管理強化に伴う切削工具の主要原材料であるタングステンの価格高騰や供給不安などにより先行き不透明感が継続する一方、企業収益は改善傾向にあり、設備投資についても省人化・自動化や半導体関連分野を中心に持ち直しの動きがみられました。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画「共創ビジョン2030(令和8年3月1日～令和13年2月28日)」の初年度として重点施策の着実な実行に努めました。当中間連結会計期間においては、3月に神戸事務所を兵庫支店に昇格し営業体制の強化を図りました。消耗品を中心とした流れ品については、主力取扱商品である切削工具メーカーの価格改定を背景とした需要の前倒しや供給制約がみられるなか、在庫の適正確保と品揃えの充実に努め、顧客ニーズへの対応力強化を図りました。一方で、設備案件を中心とするスポット品については、提案活動の強化や新規商材の拡充、自動化・省人化商材の提案に注力しました。さらに、営業支援システムの利活用による営業効率の向上に加え、展示会やセミナーの開催等を通じて、顧客への付加価値提案の強化に取り組みました。

海外拠点では、連結子会社であるNAITO VIETNAM CO., LTD. (ベトナム)がホーチミン及びハノイ地区において、設備案件を中心とした受注拡大に取り組み、売上拡大を図りました。また、持分法適用関連会社であるSOMAT Co., Ltd. (タイ)は、バンコク、ラヨーン及びプラチンブリ地区において、自動車関連需要の減速を踏まえ、非自動車分野への展開を進めるとともに、環境関連商材や計測機器分野における設備案件の受注活動の強化に努めました。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は、主力切削工具メーカーの価格改定や地政学リスクを背景とした供給不安に伴う需要の前倒し等により、256億40百万円(前年同期比18.1%増)と増収になりました。利益面においても、売上高の増加等により営業利益は8億21百万円(同296.5%増)、経常利益は8億63百万円(同276.9%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は5億90百万円(同293.4%増)と増益になりました。

取扱商品分類別の売上高は、下表のとおりです。

取扱商品分類	売上高(百万円)	前年同期比(%)
切削工具	14,047	+29.3
計 測	2,388	+25.8
産業機器・工作機械等	9,204	+2.9
合計	25,640	+18.1

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、以下のとおりです。

① 資産

資産は、185億2百万円と前連結会計年度から9億15百万円増加しました。これは、電子記録債権が5億55百万円、現金及び預金が5億7百万円増加したことが主な要因です。

② 負債

負債は、49億89百万円と前連結会計年度から5億41百万円増加しました。これは、未払法人税等が2億71百万円、買掛金が1億88百万円増加したことが主な要因です。

③ 純資産

純資産は、135億12百万円と前連結会計年度から3億73百万円増加しました。これは、配当金の支払いにより利益剰余金が2億19百万円減少したものの、親会社株主に帰属する中間純利益5億90百万円の計上により利益剰余金が増加したことが主な要因です。

なお、自己資本比率は73.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、直近の事業環境及び業績動向等を踏まえて令和8年3月26日に公表しました連結業績予想から変更しております。詳細につきましては、本日(令和8年9月28日)公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (令和8年2月28日)	当中間連結会計期間 (令和8年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	82	590
受取手形及び売掛金	5,733	5,663
電子記録債権	3,185	3,740
棚卸資産	5,093	5,051
その他	406	406
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	14,501	15,451
固定資産		
有形固定資産	305	296
無形固定資産	520	415
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	222	208
差入保証金	1,564	1,584
その他	480	555
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	2,258	2,338
固定資産合計	3,084	3,050
資産合計	17,586	18,502
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,511	3,700
短期借入金	101	-
未払法人税等	96	367
賞与引当金	190	305
資産除去債務	-	15
その他	406	468
流動負債合計	4,306	4,857
固定負債		
役員退職慰労引当金	42	46
退職給付に係る負債	0	0
資産除去債務	26	11
その他	71	74
固定負債合計	141	132
負債合計	4,448	4,989
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,291	2,291
資本剰余金	2,285	2,285
利益剰余金	8,357	8,728
自己株式	△10	△10
株主資本合計	12,923	13,295
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37	52
為替換算調整勘定	70	64
退職給付に係る調整累計額	106	99
その他の包括利益累計額合計	214	217
純資産合計	13,138	13,512
負債純資産合計	17,586	18,502

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

中間連結会計期間

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 令和 7 年 3 月 1 日 至 令和 7 年 8 月 31 日)	当中間連結会計期間 (自 令和 8 年 3 月 1 日 至 令和 8 年 8 月 31 日)
売上高	21,705	25,640
売上原価	19,106	22,219
売上総利益	2,598	3,421
販売費及び一般管理費	2,391	2,600
営業利益	207	821
営業外収益		
受取利息	6	9
受取配当金	3	4
持分法による投資利益	9	15
その他	6	16
営業外収益合計	25	45
営業外費用		
支払利息	2	3
その他	1	0
営業外費用合計	3	3
経常利益	229	863
税金等調整前中間純利益	229	863
法人税、住民税及び事業税	73	330
法人税等調整額	5	△58
法人税等合計	78	272
中間純利益	150	590
親会社株主に帰属する中間純利益	150	590

中間連結包括利益計算書

中間連結会計期間

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 令和7年3月1日 至 令和7年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 令和8年3月1日 至 令和8年8月31日)
中間純利益	150	590
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9	14
為替換算調整勘定	△1	0
退職給付に係る調整額	△1	△6
持分法適用会社に対する持分相当額	4	△6
その他の包括利益合計	11	2
中間包括利益	161	592
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	161	592

（3）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。